

学校 de カフェ6月

64歳までに発症した認知症を若年性認知症と言います。診断がつけにくいし、仕事を続ける体制が無い、支援が少ないという問題が解決できない現状です。



『改めて、認知症について一緒に考えてみませんかⅡ』

～当事者から学ぶ～

日時 6月25日(日) 10時～12時
10:00～11:30 講演
11:40～12:00 しゃべり場

講師 藤田 佳見 氏(認知症当事者)
藤田 博子 氏
聞き手: 梶村 雅文 氏



会場 宇治市総合福祉会館 207号室

参加費 100円(資料代)

申し込み お名前、電話番号かメールアドレス、をFAX、メール、電話のいずれかでお知らせください
Eメール: gcafe804@gmail.com FAX: 0774-21-7078
TEL: 090-2353-4629

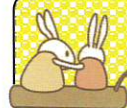
講師のプロフィール

超精密機械の設計や開発などエンジニアとして活躍。約4年前、60歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断され、退職を余儀なくされたが、その後医師や専門職との出会い、そして何より先を歩く認知症本人との出会いなどをチカラにして、人生の再構築に向けて邁進。現在は京都認知症総合センターにて非常勤職員として勤務。

講師からのメッセージ

自分が認知症と診断された出来事も含めて、人生予期できない事が沢山あると思います。その時にどう動くか？私は社会の様々なできごと、自分に起こるできごと、全て受け入れたうえで、自分にとってその時のベストな選択は何かということを考えるようにしています。

宇治市では、先を歩く人たちのお力もあり、認知症に関する様々な取り組みが既になされており、「後から来た私たちが一番得をしている」と思っています。それらを含め今の私たちの等身大の姿を皆様にお伝えできればと思います。



宇治地域福祉研究所

宇治市小倉町春日森25番地 京都福祉専門学校内
FAX: 0774-21-7078 メール: gcafe804@gmail.com